

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2022 年 2 月 6 日

事業所名： どもサポート教室「きらり」山口宇部校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			<ul style="list-style-type: none"> <li>・法令を遵守したスペースを確保しています。</li> <li>・時間差を利用して、支援スペースを確保しています。</li> </ul>
	②	職員の配置数は適切であるか	○			常勤 5 名、非常勤 2 名を配置。法令で必要とされる配置数に加え、児童指導員を 2 名以上配置しています。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	すぐの対応は難しい為、契約時に説明をさせていただきます。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか		○		毎日のミーティング、週に 1 回と月に 1 回の職員会議において実施しています。もう少し上手に P D C A サイクルをまわしていけるよう改善に取り組みます。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様へ満足度調査アンケートを実施し、ひとつずつ業務改善を行なっています。まだ未解決の課題は引き続き対応して参ります。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			当社 HP にて公開しています。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	現在は、利用者・社内の 2 者評価をとっております。第三者による外部評価については、現在実施の予定はありませんが、今後必要に応じて実施を検討してまいります。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			一般財団法人「発達支援研究所」による web での法人研修、また地域別単位での研修、事業所内研修を年度研修計画のもと行っています。
切 な 支	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			計画期間ごとにアセスメントを取った上で個別支援計画を作成しています。

援 の 提 供	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		社内で統一したアセスメントツールを使用しています。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		集団支援プログラムは、ジャンルごとに担当制を設け、担当チームの中で立案している。 個別支援プログラムは主に担当が立案しています。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○	大きな見直しは1年単位で行い、その他は随時手を加えてますが、今後も改善の検討の余地があります。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか		○	・季節ごとのイベントを行っています。 ・休日は利用時間が長いので、メリハリをつけています。 ・今後も改善の検討の余地があります。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		子どもの年齢、発達段階を考慮し、適宜小グループと個別による支援を組み合わせています。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		朝礼でその日の支援内容と役割を確認し、前日の振り返りも行っています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか		○	緊急性のあるものはすぐに打ち合わせ、それ以外は翌朝MTで振り返りを行なっていますが、長期休暇中などは時間確保が難しい時があります。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		毎回支援記録をとり、定例開催の職員会議で見直すことにより、お子様の成長や取り巻く環境の変化に合わせて、指導内容や方法を更新しています。
	⑱	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しを検討しています。
関 係 機	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか		○	充分ではないが、出来ることを組み合わせ支援しています。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか		○	会議には児童発達支援管理責任者と指導を担当するスタッフ1、2名程度で参画することが多くなっております。

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	⑳	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		状況に応じて、保護者経由で学校の情報を得たり、直接学校と連絡調整を行ったりしています。	
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療職スタッフがいないため、医療的ケアが必要なお子様の受け入れに際しては、主治医等のご意見を確認した上で、慎重に判断して参ります。	
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	相談員から提供される資料と、面談時のアセスメントによる情報収集の比重が大きいです。必要に応じて関連機関を訪問し、情報共有と相互理解に努めて参ります。	
	㉓	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	連絡票を用いて情報提供できる体制を整えています。	
	㉔	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	頻繁には行えてませんが、センター職員を招いてのに研修や、ペアレントトレーニングを行ったことがあります。	
	㉕	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	地域の公園などで、他のお子様との自然なふれあいの機会を作っています	
	㉖	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	参加出来てませんが、今後週6営業に移行する事に伴う職員の増員で、参加機会を作って参ります。
	㉗	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか		○	可能な保護者には毎回の支援終了後に口頭で。それ以外は連絡帳やメールなど状況に応じてツールを組み合わせ、共通理解の機会を作っています。また、事業所内相談、家庭連携も必要に応じて行っています。	
	㉘	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○	発達支援機関と連携し、保護者に対してペアレントトレーニングを行ったことがあるが、今年度は未実施。
	保 護	㉙	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に丁寧にご説明するとともに事業所内に重要書類を掲示しています。

者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			事業所内相談、家庭連携などの機会を作り対応しています。
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	コロナ禍中でもあり、積極的に行えてません。 要望はあるので、今後の課題として検討して参ります。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			契約時に苦情受付体制を書面と口頭でお伝えしています。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			ホームページにて月に2回ほど、活動内容や予定等を発信しています。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか			○	個人情報に記載された書類は鍵付きキャビネットに保管しています。また、個人情報にアクセスできる端末はパスワードを設定する等、適切な対応を行っています。今後は情報の取り扱いについて、認識を深める機会を作って参ります。
非常時等の対応	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			口頭で伝わらない時は、カードなどを使っています。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	地域の行事に参加する事はありますが、地域住民を招待する事は出来ていません。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	緊急時の対応マニュアルと感染症のマニュアルは職員に周知していますが、各家庭へは毎年同じものを配布しているわけではない為、徹底出来てないところもあります。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎月「地震」「火事」「津波」「不審者」などの状況設定を変えて、訓練を行っています。
	④①	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			管理者レベルで委員会を開催し、事業所内で議事録の共有を行なっています。また、チェックリストも活用し、対策を講じます。
	④②	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			○	マニュアルを策定し、研修を実施しています。身体拘束が必要な時は、保護者様へ契約時に説明し、個別支援計画の

				特記事項にも記載していく対応を取っていきます。今現在、身体拘束はおこなっていません。
④②	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		全てのお子さまについて、契約時にアレルギーの有無を確認し、指導時に該当物質との接触が起こらないよう留意しております。
④③	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		ヒヤリハット事例が起こった際には、ヒヤリハットの報告書を作成・保管し、職員間で共有しています。

### 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2022年 2月 6日

事業所名： こどもサポート教室「きらり」山口宇部 校      保護者等数（児童数）： 25(28)      回収数： 23  
 割合： 92%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	16	7	0	<b>ご意見</b> やや狭いように感じますが、ベランダもあり、室内も工夫されていると思います。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	18	5	0	<b>ご意見</b> 相性の合う合わないもあると思いますが。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	10	3	<b>ご意見</b> ・車いすの方にはきびしい。 ・階段が少し心配です。 ・仕方のないことですが、入り口が階段なので手足の不自由な子には危ないですね。
適切な	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>1</sup> が作成されているか	23	0	0	<b>ご意見</b> ・長期休み時、もう少し時間を長くしてもらえると嬉しいです。

支 援 の 提 供					・学習の補充をして頂き、とても助かっております。	
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	20	3	0	<b>ご意見</b> お出かけなどの体験学習のような活動もあればよい。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	12	4	<b>ご意見</b> ・交流を希望していないので、無くても良いと思っています。 ・時間的に無理だと思いますので特になくても何も思いません。
保 護 者 へ の 説 明 等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22	1	0	
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	23	0	0	<b>ご意見</b> 迎えに行く時、どう過ごしていたか、きちんと伝えてくださるので、理解できています。
	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	2	0	
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	5	14	4	<b>ご意見</b> 今の状況ではどうしようもないことだと思います。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	4	0	
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22	1	0	<b>ご意見</b> 利用日にあった出来事等をきちんと伝えてくださっているのでいつも楽しみにしています。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15	8	0	<b>ご意見</b> ・日常的なやり取り（出欠など）をLINEで出来るようになると助かります。 ・会報等があると嬉しいです。 ・HP見れてません。
⑭	個人情報に十分注意しているか	21	2	0		
非 常 時	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	2	1	



等 の 対 応	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	8	0	
	満 足 度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	19	4	0
		⑱	事業所の支援に満足しているか	20	3	0

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。